

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事故概要について】

1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリハット
2. 体験した事例の名称	交通量が多い国道へ車両火災出動時、消防車両にてブロック駐車したつもりが、消防車両の間をすり抜け隊員が活動している所へ一般車両が進入しようとした。
3. 体験した事例の中心的要素	現着時、先頭車両により反対車線をブロックしていたが、一般車両が車線変更し、すり抜けようとした。
4. 体験した事例の原因・理由	一般車両が反対車線に出てすり抜けていくとは考えておらず、一車線のみ消防車両にてブロックしたため。

【体験した事例の直接的な原因について】

1. 体験した事例の直接的な原因	状況判断に問題があった。
-------------------------	---------------------

【体験した事例について】

1. 発生日時	平成27年12月23日 午後0時頃
2. 発生した当時の天候	晴れ
3. 発生した活動現場	屋外：国道上
4. 体験した事例の種類	他人が、回答者を負傷させそうになった。
5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	軽傷の怪我をしていた（させていた）だろう
6. どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか）	激突、交通事故
7. 事例体験時の活動	火災現場活動初期、〔車両〕
8. （7の活動中）どのような作業中に発生したか	指揮本部設定、水利部署、ホースえい航、ホース延長、部署・筒先配備
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）

○当事者A	年齢[27]歳、勤続年数[7]年、現場経験年数[7] 年、階級[消防副士長] 同様の活動 [1年に数度]、任務 [隊員]
○当事者B	年齢[31]歳、勤続年数[13]年、現場経験年数[13] 年、階級[消防士長] 同様の活動 [1年に数度]、任務 [隊員]
○当事者C	年齢[34]歳、勤続年数[9]年、現場経験年数[9] 年、階級[消防士長] 同様の活動 [1年に数度]、任務 [隊員]
○その他(当事者が4人以上の場合)	全隊で16名が出動しているもの。

11. 事例発生時の経過。

	誰が(何が)	なにをした	その他・備考など
経過1	当事者C	最先着にて現着し、反対車線に停車。	
経過2	当事者C	現場確認のため、降車。	
経過3	当事者C	一般車両がすり抜け様としたため制止。	
経過4	当事者C	活動障害のため、一般車両を後退させる。	
経過5			
経過6			
経過7			
経過8			
経過9			
経過10			
経過11			
経過12			

【その事例発生時の状況について】

○事故の場合 :事故が起きたのはどうしてだと思うか？

○ヒヤリハットの場合 :ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

指揮者が適切に指示した。 他隊(員)との連携活動がうまくいった。 たまたま、事故にならなかった。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	いいえ
・活動終息(鎮火等)や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	いいえ
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった。

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった（寒かった）。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった（適切な指示を与えられなかった）。

・活動指示が得られなかった。（無線が通じない等。）	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

一般車両が、想定外の行動（反対車線からすり抜け）をした。

【事故発生後の取り組みについて】

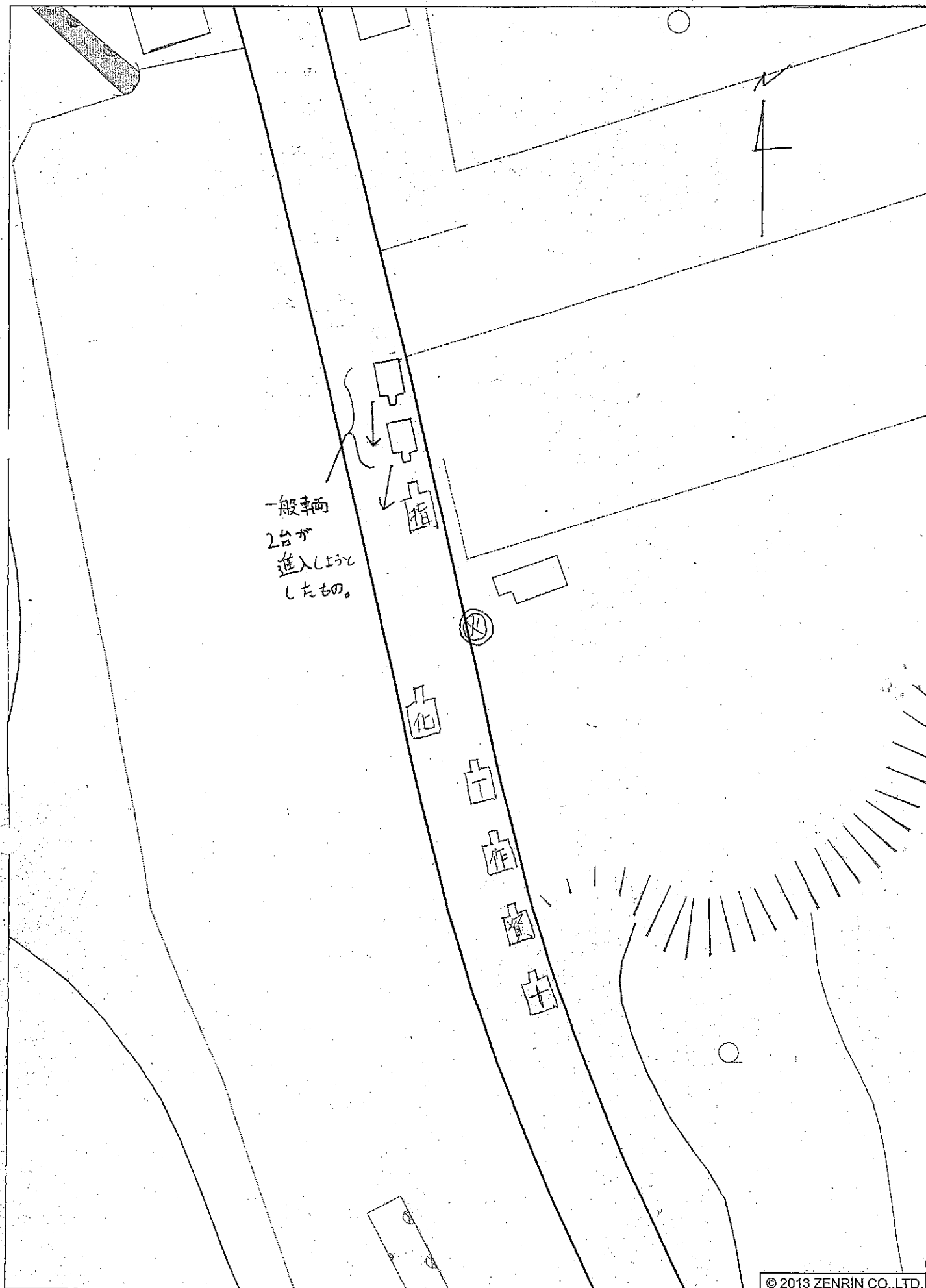


○注意力欠如、焦り等の対策について

○装備・資機材の対策について

○活動環境の対策について

○指揮・情報伝達の対策について



© 2013 ZENRIN CO., LTD.

縮尺 1 / 500

15m